

令和2年度 いいで朝市プロジェクト事業 開催業務公募型プロポーザル実施要領

1 背景

2019年12月から全世界に爆発的に感染が拡大した新型コロナウイルスにより、世界経済の衰退が進んでいる。本町畜産農家、野菜農家においては、観光客の減少、自粛生活による外食産業への打撃により売上が減少し、手工芸品や土産品といった特産品についても、道の駅や物産館等の営業自粛により販売機会が喪失している。

また、政府は新型コロナウイルス対策として「三密」を避けるために「新しい生活様式」を提案、推奨している。密閉、密室、密集を避けるため、大型店舗やショッピングモールといった箱型店舗での販売形態から、開放的で、人との距離が確保しやすい販売形態が模索されている状況である。

2 目的

このような背景を踏まえ、地元農家及び商業者を応援し、地産地消の推進を図りつつ、「新しい生活様式」で推奨されている販売形態に則した事業を開催していきたい。

町内の購買行動を呼び起こし、暮らしの賑わいを後押しすることによって、小売りの機能拡大による経済活性化を進行させ、新しい経済の循環を生み出すための実践とする。

3 参加資格

飯豊町内在住者、もしくは飯豊町内企業に籍を置くもの、または飯豊町内において主に活動をしている団体又は個人であること。

4 事業概要

件名	令和2年度いいで朝市プロジェクト事業
内容	朝市の開催（詳細は事業実施候補者による企画提案） 朝市は2回以上開催するものとする。
場所及び日程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一回 町民総合センター あ～す 令和2年7月26日（日） ・ 第二回 中部地区公共施設等 令和2年9月初旬の日曜日 ・ 第三回以降については提案によるものとする。
補助金上限額	総額 700,000 円

※補助金の内容は、事業内容に対して必要な経費、保険料、会場設営費、広報費、印刷費、消耗品費、その他町が必要と認めるものとする。

※補助金にて購入した備品の所有権は町に帰属するものとする。

5 スケジュール表

項目	期限等	備考
(1) 募集開始	令和2年6月25日(木)	
(2) 応募登録書、実施計画書 受付期間	令和2年6月25日(木) から令和2年7月3日(金)	土日除く
(3) 説明会	令和2年6月29日(月) 午後1時30分から	役場3階 大会議室
(4) 審査会	令和2年7月7日(火) 指定された時間	役場3階 委員会室
(5) 審査結果発表、通知 (事業実施者決定)	令和2年7月8日(水)	
(6) 朝市の実施	第一回 令和2年7月26日(日) 第二回 令和2年9月初旬の日曜日 ※第三回以降は提案すること。	
(7) 実績報告書提出	朝市最終開催日より30日以内	土日除く

※ 事情により、スケジュールの変更を行う場合がありますのでご了承ください。
その際は町ホームページでお知らせします。

6 プロポーザル実施の事務手順

「5 スケジュール表」の項目順に手続方法を説明します。

(1) 募集開始

この実施要領に関する情報は、令和2年6月25日(木)に飯豊町ホームページで公表する。

飯豊町ホームページ URL : <http://www.town.iide.yamagata.jp/>

「ホーム > 仕事と産業 > 農業 > その他農業に関すること >
いいで朝市プロジェクト事業」

(2) 応募登録書、実施計画書受付期間

令和2年6月25日(木)10時から令和2年7月3日(金)17時まで、応募登録書、実施計画書を農林振興課農業振興室(飯豊町役場庁舎2階)へ提出すること。提出様式は任意とし、提出方法については持参のみとする。

※【提案書類】作成にあたっての注意事項

- ・ 各書類の文字の大きさは10ポイント以上とし、文章で表現すること。必要に応じて表、
模式図等を使用してもよい。

【提案書類一覧】

書類名	提出に際しての注意事項	提出部数
実施計画書	イベントのコンセプト、名称、開催日時、開催場所、出店予定者、 予定必要費用等、どのような企画を考えているかを記載する。 表や図、パース等は自由に使用してもよい。 実施計画書が本事業の骨格となる。	代表者印を押し た正本を1部

(3) 説明会

令和2年6月29日(月)午後1時30分より、本事業に申込み予定の団体、個人を対象に、飯豊町役場庁舎3階大会議室にて説明会を実施する。なお、説明会参加者は各団体2名までとする。

(4) 審査会

令和2年7月7日(火)に、事業実施候補者毎指定された時間において審査会を行う。なお、審査会詳細については実施計画書の受付時に書面にて提示する。

① 採点方法

次のとおり採点し、事業実施者を決定する。

ア 事業実施候補者においては、提案書類を基にプレゼンテーションをしていただく。

イ 「②事業者の評価項目」に基づいて採点を行う。

ウ イで最高得点を得たものを事業実施者に特定する。なお、最高得点を取得した者が2者以上となる場合はくじ引きとする。

エ 本要領に定めのない項目については、朝市実行員会内で協議し採点を行う。

② 事業者の評価項目

評価項目	評価基準	配点
企画力	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の主旨や目的を十分理解した内容であり、かつ、継続的な開催が可能なものになっているか。 ・多様な世代にとって魅力的な事業内容であり、かつ幅広い商品が出品対象となっているか。 ・出店者、消費者双方にとって有益な販売方法や精算方法となっているか。 ・テナント料の徴収など、出店者が不利益になる内容は盛り込まれていないか。 ・小規模なイベントを開催するなど、集客力向上は図られているか。 ・来場者に配慮した会場配置となっているか。 	40
運営力	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者を配置するなどして、町や出店者との連絡が緊密に取られる体制となっているか。 ・新型コロナウイルス、熱中症や食中毒への対策は十分になされているか。 ・説明会の開催や資料の配布等、出店者への内容周知方法は検討されているか。 	25
情報発信力	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な手法により集客が見込まれる広報活動となっているか。 ・話題性のあるイベントとするための広報展開の工夫がなされているか。 	20
費用の算出及び妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業に係る費用の計算がなされているか。 ・実施に係る費用積算は妥当性のあるものとなっているか。 	15
合計		100

(5) 審査結果発表、通知

令和2年7月8日(水)に、書面にて審査結果の通知を行う。

(6) 朝市の実施

提案内容に基づいた日付において、朝市を実施していただく。

(7) 実績報告書提出

事業完了後、適正に事業が実施されたのかを検査していただき、朝市最終開催日より30日以内にその内容を報告していただく。なお、実績報告書の提出をもって、本事業の完了とする。

7 実施計画の調整

審査結果通知後、事業実施者と事業内容について協議し、実施計画書の調整を行う場合があることをご了承ください。

8 その他の留意事項

- (1) プロポーザルの参加に要する費用は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 提出書類の著作権は、参加者に帰属する。ただし、飯豊町が本案件のプロポーザルに関する報告、公表等のために必要な場合は、参加者の承諾を得ずに提出書類の内容を無償で使用できるものとする。
- (3) 本要領に定めのない事項及び疑義が発生した場合は、協議の上決定する。

9 本案件に係るお問い合わせ先

〒999-0696

山形県西置賜郡飯豊町大字椿 2, 888 番地

飯豊町役場農林振興課農業振興室（飯豊町役場庁舎 2 階） 担当：長岡

（電話）0238-87-0525（FAX）0238-72-3827

E-mail i-nourinshinko@town.iide.yamagata.jp

実施計画書 記載例

団体名 飯豊町法人 いいで組
代表 飯豊 太郎 印

1 コンセプト

新型コロナウイルスに負けない地域経済を作る

2 名称

ござとごえ市 ～早起きは三文の得～

3 背景、目的

新型コロナウイルスのもたらす様々な影響により、飯豊町民にも疲労の色が強くみられる。また、道の駅や外食産業の営業自粛により、経済についても疲弊しているように感じられる。そこで、青空の下で新鮮な野菜や美味しいお肉、飯豊町ならではの名品などを販売して、多くの人に来ていただき楽しんでもらうことで、自粛疲れを発散し経済の回復も図っていきたいと考える。

4 開催日時

令和2年7月26日（日）、令和2年9月13日（日）の2日間
午前6時30分～午前8時30分（2時間程度）【雨天決行】

5 開催場所

令和2年7月26日（日） 町民総合センター あ～す 駐車場
令和2年9月13日（日） 中部地区公民館

6 内容

- ① 販売品目は、農産物、食肉、乳製品、加工食品、土産品、花卉を販売。出来るだけ飯豊町内産を出品することを条件とする。
- ② 軽トラックやワゴン車に乗せたままでの簡易な販売も可能。食品の衛生面や鮮度を考慮する。
- ③ 朝市市場通貨（今回の朝市限定で使用できるチケット）を用意し、1,000円で1,●●●円分の商品と交換できるようにすることで、消費者に割安感、お得感を得てもらう。
- ④ その日の出店者から景品を購入し、商品購入者を対象に抽選会を実施する。
- ⑤ 出店者は1回の開催で〇〇店までとし、店舗間隔は〇〇メートル以上確保する。

- ⑥ 朝市周知方法として、折り込みチラシを町内全域、長井市、川西町の一部地域に配布し、ポスターを作成、町内施設に依頼し掲示する。おらんだラジオの出演も検討。
- ⑦ 朝市担当者は飯豊次郎（電話番号：〇〇-〇〇）を主担当とし、副担当として飯豊三郎（電話番号：〇〇-〇〇）を置く。
- ⑧ 新型コロナウイルス対策として、出店者、来場者ともにマスク着用を義務化し、想定よりも来場者が多い場合には、会場の人数制限も検討する。
- ⑨ 来場者は1日に〇〇人程度を想定し、1人当たり〇〇円の商品購入を見込んでいる。
 $〇〇人 \times 〇〇円 \times 2 \text{日間} = 〇〇千円$ の売上見込み
- ⑩ 費用は、
 - 必要経費 〇〇千円
 - 景品購入費 〇〇千円
 - 広報費 〇〇千円
 - イベント保険料 〇〇千円
 - 消耗品等雑費 〇〇千円
 - 朝市市場通貨差額分 〇〇千円

合計 〇〇千円 （上限は 700 千円）



いいで秋の収穫祭



軽トラ市の様子

本実施計画書はあくまでも記載例です。

様々な視点から内容精査の上、提出をお願いします。